

水素環境下における回転曲げ疲労試験方法の開発及び低合金鋼SCM435の高サイクル疲労特性に及ぼす水素の影響に関する研究

川上, 遼

<https://hdl.handle.net/2324/4475128>

出版情報 : Kyushu University, 2020, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :



| | | | |
|--------|---|------|----------|
| 氏 名 | 川上遼 | | |
| 論 文 名 | 水素環境下における回転曲げ疲労試験方法の開発及び低合金鋼 SCM435 の高サイクル疲労特性に及ぼす水素の影響に関する研究 | | |
| 論文調査委員 | 主 査 | 九州大学 | 教授 松永久生 |
| | 副 査 | 九州大学 | 准教授 濱田繁 |
| | 副 査 | 福岡大学 | 教授 山辺純一郎 |

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は、水素影響下において高速の試験が可能な疲労試験方法を開発し、低合金鋼 SCM435 の疲労強度特性に及ぼす水素の影響を明らかにすることで、高圧水素用機器に対して無限寿命設計の適用が可能であるという重要な知見を示したものであり、機械工学上価値ある業績と認める。